

ドアノブ回転装置

信州大学

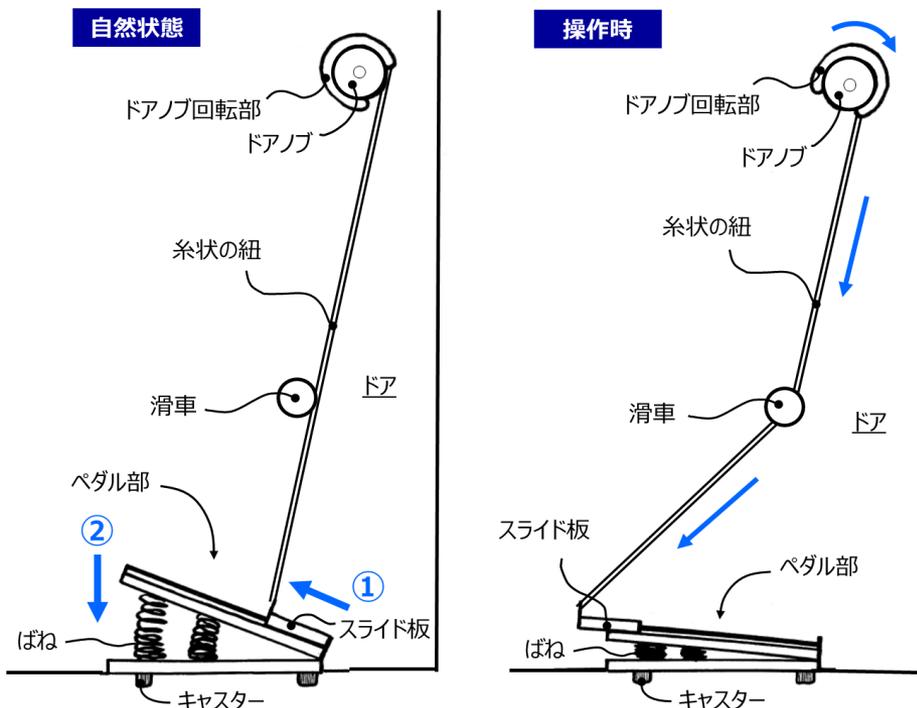
三澤 光、青嶋 里央夢、小山 いつ留、遠藤 隆稔、油井 聖也

【アイデアのきっかけ】

新型コロナウイルス感染拡大により自宅でも感染予防・対策が必要になり、その一つとしてドアノブに手を触れずにドアを開閉できれば良いと考えた。

【受賞作品のポイント】

小さな子供が誤ってドアを開けることがないように、2段階の操作でドアノブを回転させる「安全装置」を導入した点、軽量で設置が容易であり、賃貸住宅にも設置できる点で優れている。



スライド板に足をのせて、①上方向へスライドした後、②下方向へ踏み込むと、紐が下側に引っ張られてドアノブが回転する。

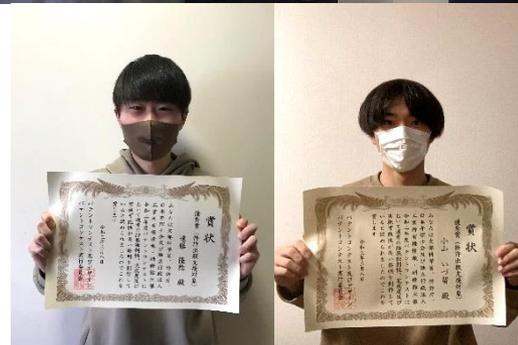
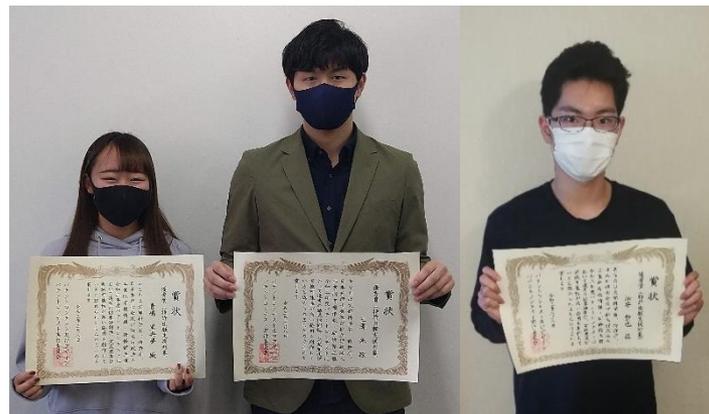
ドアノブ回転装置

信州大学

三澤 光、青嶋 里央夢、小山 いつ留、遠藤 隆稔、油井 聖也

【受賞について】

自分たちで既存製品の課題点や改善案を出し、進歩性を持たせ、それを実現可能なものにするため考えることは大変でしたが形にすることができ、このように評価していただきとてもうれしいです。



グループA3・ドアノブの革命

【来年度の応募者に向けて】

パテントコンテストに応募することは自分のアイデアを試せるだけでなく、特許取得の流れも学べます。日常生活のなかでもアイデアに繋がる課題があるかもしれないので探してみてください。